

米国公認管理会計士

US Certified Management Accountant **USCMA**

目指せ経営コンサルティング、企業内診断のスペシャリスト!

米国公認管理会計士(USCMA)はビジネスで必要な知識を英語で学べます。
就職・転職・キャリアアップ時のアピールにも有効です。

TACなら、短期合格が可能です。

こんな方にお勧め!

- ★就職・転職活動に活かしたい方
- ★英語に加えて国際資格を取得したい方
- ★コンサルティングの分野で活躍したい方
- ★米国公認会計士/中小企業診断士を学習したことのある方

米国公認管理会計士試験は、
日本でも受験可能です!

2013~2014受験用

U.S. CPA(BEC)学習経験者のためのUSCMA対策
[USCMA演習講義(全3回)]

 DVD通信講座 詳細P.3

USCMA本科生

[U.S. CPA(BEC)コース(全17回)+USCMA演習講義(全3回)]

米国公認管理会計士講座は、
右記割引の対象講座です。

NEXT
割引
**5%
off!**

簿記検定講座
ステップアップ割引
**10%
off!**

「英語+ビジネス知識」で世界基準を身につける!

US Certified Management Accountant **USCMA**

米国公認管理会計士[USCMA]について

資格情報

〈米国公認管理会計士(USCMA)とは?〉

USCMAは、US Certified Management Accountantの略で、日本語では"米国公認管理会計士"と訳されます。米国ではU.S. CPA(米国公認会計士)と並び二大会計資格の一つに数えられ、資格取得後は主にコンサルティング業務や企業内の会計・財務・企画部門で活かすことができます。

就職活動

転職活動

コンサルティング

U.S. CPA

〈就職・転職活動に活かしたい方〉

★米国公認管理会計士試験(USCMA)は、4年制大学の学位があれば受験が可能です。就職・転職を考えた場合、企業から英語力(TOEIC®のスコア等)も求められる時代に突入しました。急速にグローバル化が進んでおり、英語力だけでは差別化が難しくなっているのが現状です。そこで、お勧めしたいのが国際資格で比較的短期合格を狙える米国公認管理会計士(USCMA)です。

学習開始から3ヵ月~9ヵ月で全2科目合格を目指せます。ビジネスパーソンが知っておくべき知識を英語で学習しますので、就職・転職後の実務でも活かれます。初学者の方は、基礎知識部分をU.S. CPA(米国公認会計士)講座のBECコースで学習していただきますので、ステップアップとしてU.S. CPAも狙いやすくなっています。

〈英語に加えて国際資格を取得したい方〉

★米国公認管理会計士(USCMA)試験は全て英語で行われますので、試験に合格することにより経営・財務・企業統治等の知識が身に付くことはもちろん、ご自身の英語力の証明にもなります。

★登録後は「米国公認管理会計士(USCMA)」と名刺に記載ができますので、ステータスアップや転職・就職でのアピール等にも有効です(上記参照)。

〈経営コンサルティング・企業内で知識を活かし活躍したい方〉

★グローバル化が進む世の中において、英語力とビジネスパーソンとして備えておくべき知識を有している人材が近年、増々求められる傾向にあります。多くの業界で規制緩和が行われ競争が激化する状況の中で経営者の経営判断がより一層シビアな形で求められています。この厳しい経済状況の中、企業が生き残っていくためには経営コンサルティングや企業内診断の重要性が今後より高まっていくと予想され、米国公認管理会計士(USCMA)の存在価値もますます高まっていくと予想されます。

★中小企業診断士の方や中小企業診断士の学習経験者の方にもお勧めです。現在お持ちの知識に英語をプラスすることにより、日米のコンサルティングに関する資格を取得できます。今後は国内だけでなく、海外企業との取引や交渉事も増加すると考えられます。英語力を身に付けるということは、コンサルティングの生命線とも言える情報収集を英語で行えるという事を意味しますので、他者との差別化ができ、ご自身の希少価値を高められます。

〈米国公認会計士(U.S. CPA)を学習したことのある方〉

★米国公認管理会計士(USCMA)の試験範囲は、米国公認会計士(U.S. CPA)試験のBECの範囲と内容が重複しています。3回の問題解説講義で出題のポイントを押さえていただき、問題演習を繰り返していただければ短期合格が可能です。

講師メッセージ



草野 龍太郎先生
TAC USCMA講座 講師
TAC U.S. CPA講座 講師

デジタルアングローバル競争が激化する今日、マルチプル資格は当然の必要条件です。海外の会計士の肩書きは、たいてい、MBA、CPA、USCMA、CFAなどと列挙されています。

会計知識は、ビジネス社会を生き抜くための必要条件ではありますが、残念ながら十分条件ではありません。AICPA(米国公認会計士協会)もこの時代の流れに対応し、BEC※の難易度を上昇させているようです。

そのBECを征服したみなさんが、最も効率よくダブル資格を取得できるのが、USCMAです。BECに合格された方であればUSCMAの2科目を1回のテストでクリアすることがきわめて容易です。試験範囲は管理会計、ファイナンス、そしてガバナンスの三本柱で構成されておりまったく一緒だからです。また、TACでは簿記3級程度の知識をお持ちの方を対象として、BECを学習してからUSCMAを目指すコースも用意しており、様々なニーズにお応えしています。

USCMAを名乗るには試験合格だけでなく実務経験が要りますが、手続きはとても容易です。運営母体のIMAはとても能率的で、バックアップ体制や会員へのサポートメニューの豊富さ、そしてクイックレスポンスには感心させられます。

試験問題もよく練られており、難問奇問にストレスを感じる事がほとんどありません。素直に、プロとしてサバイバルするための知識を体系的に学ぶ貴重な機会だ、と確信しながら勉強に集中することができます。ぜひ私と一緒に合格を目指して頑張りましょう!

※U.S. CPA試験4科目のうちの1つの科目の略称で、日本名は、「企業経営環境・経営概念」です。

1 受験資格

4年制大学卒業の学位が必要です。学部は特に問われません。

2 試験科目・合格率

USCMA試験は2科目から構成され、科目合格制です。どの科目から受験してもかまいません。

Part 1: Financial Planning, Performance and Control(財務計画、業績管理と統制)

内訳 Planning, Budgeting and Forecasting 予算の計画、編成(30%)
Performance Management 業績管理(25%)
Cost Management 原価管理(25%)
Internal Controls 内部統制(15%)
Professional Ethics 倫理(5%)

Part 2: Financial Decision Making(財務的意思決定)

内訳 Financial Statement Analysis 財務諸表分析(25%)
Corporate Finance 企業財務(25%)
Decision Analysis and Risk Management 意思決定分析とリスクマネジメント(25%)
Investment Decisions 投資意思決定(20%)
Professional Ethics 倫理(5%)

合格率(2012年5月～2013年2月)
米国公認管理会計士協会公表データ

	Part 1	Part 2
世界平均	33%	48%
アジア地域	36%	53%

3 試験方式

- ☐ コンピュータ試験
- ☐ 各科目「四択択一問題(Multiple choice)100題」+「エッセイ問題2題」

4 試験時間

4時間(四択択一問題3時間、エッセイ問題1時間)

※エッセイ問題に進むためには、四択択一問題で半分以上の正答が必要です。

※四択択一問題を3時間以内に終わらせた場合、残った時間をエッセイ問題に繰り越すことができます。

5 受験料

各科目350ドル ※2科目を同じテストウィンドウで受験すると1科目あたり300ドルに割引されます。

6 受験可能期間

毎年3つのテストウィンドウがあります。
「1月2月」、「5月6月」、「9月10月」で受験が可能です。

7 試験会場

日本では、東京2カ所、横浜1カ所、大阪1カ所のプロメトリックテストセンター会場で受験できます。受験時に**パスポート**が必要となります。

- ①東京／茅場町試験会場 〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー15F 電話03-5541-4795
- ②東京／テンプル大学試験会場 〒106-0047 東京都港区南麻布2-8-12 電話03-5441-9877
- ③横浜／横浜駅西口試験会場 〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-5 相鉄KSビル9F 電話045-290-9591
- ④大阪／大阪中津試験会場 〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1 中津センタービル7F 電話06-6376-5811

8 試験結果

試験の結果は、受験された月の月末から6週間後に通知されます。

採点は科目ごとに行われ、得点は0から500ポイントのスケールドスコア※に換算されます。合格ラインは各科目360ポイント以上です。

※スケールドスコアとは、得点した点数に対して問題の難易度等を考慮し補正をした点数のことです。

9 科目合格の有効期限

申込み登録後12か月以内に受験する必要があります。申込み登録を行ってから3年以内に2科目合格する必要があります。

※試験を受験された日ではなく、申込み登録を行った日から3年以内。

コースガイド

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・消費税5%込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
 ※下記受講料は、教材費・消費税が含まれます。なお、受講料はすべて消費税率5%で計算しています(平成25年7月1日現在)。今後の消費税率の変更などにより、受講料等が変わる可能性があります。

U.S. CPA(BEC)学習経験者のためのUSCMA対策 【USCMA演習講義(全3回)】

[全3回] DVD通信のみ(2013年～2014年受験用)

対象▶U.S. CPA(BEC)学習経験者

企業経営環境・経営概念の基礎知識をお持ちの方向けコースです。全3回の講義で試験対策を行います。

全3回
59,800円(5%税込)
 [内訳] USCMA演習講義[全3回]

使用
 教材

USCMA演習講義(全3回)

- GLEIMテキスト問題集 2冊(Part1.2)
- GLEIMコンピュータ演習ソフト※
※オンライン
- 講義DVD 3枚
- 講義録

科目	講義回数
Part1	3回
Part2	

※2012年8月開講と同内容です。

◆コースコード

受講期限2014年7月31日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料(5%税込)
09	144-501	U.S. CPA(BEC)学習経験者のためのUSCMA対策 (2013～2014)	96	7月22日(月)	¥59,800

◆発送日程

発送回数	発送日	発送教材
1	7月22日(月)	USCMA演習講義教材 「受講ガイド」、「GLEIMテキスト問題集2冊(Part1.2)」、「講義DVD3枚」、「講義録」 ※GLEIMコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。

USCMA本科生

【U.S. CPA(BEC)コース(全17回)+USCMA演習講義(全3回)】

[全20回] DVD通信のみ(2013年～2014年受験用) 対象▶日商簿記3級程度の知識をお持ちの方

USCMA試験の範囲は、U.S. CPA試験のBEC範囲と重複するため、基礎部分はU.S. CPA講座BECコースで学習していただき、試験対策をUSCMA演習講義で行うコースです。

全20回
110,800円(5%税込)
 [内訳] U.S. CPA(BEC)コース[全17回]
 +USCMA演習講義[全3回]

使用
 教材

U.S. CPA(BEC)コース (全17回) (2012年秋冬入学)

- テキスト 5冊
- 問題集 1冊
- 講義DVD 17枚
(2013年1月～3月収録)

USCMA演習講義(全3回)

- GLEIMテキスト問題集 2冊(Part1.2)
- GLEIMコンピュータ演習ソフト※
※オンライン
- 講義DVD 3枚
- 講義録

科目	講義回数
Part1	3回
Part2	

※2012年8月開講と同内容です。

◆コースコード

受講期限2014年7月31日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料(5%税込)
09	144-502	USCMA本科生 (2013～2014)	96	7月22日(月)	¥110,800

◆発送日程

発送回数	発送日	発送教材
1	7月22日(月)	U.S. CPA(BEC)コース教材(2012年秋冬入学) 「Managerial Accounting & Financial Management テキストVol.1、テキストVol.2、問題集」、「Economics テキスト」、 「Information Technology テキスト」、「Corporate Governance テキスト」、「講義DVD17枚」 USCMA演習講義教材 「受講ガイド」、「GLEIMテキスト問題集2冊(Part1.2)」、「講義DVD3枚」、「講義録」 ※GLEIMコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。

〔ご注意〕※DVD通信講座におけるDVDのご視聴には、DVD-R対応プレーヤーが必要となります。※パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。

合格までの流れ

U.S. CPA (BEC)
コース 全17回USCMA演習講義
全3回GLEIM
テキスト問題集GLEIM
コンピュータ演習ソフト

合格

U.S. CPA (BEC) コース(全17回)

学習期間:2~3ヵ月 目安:250時間

USCMA試験に必要な基礎知識を学びます。

〈学習内容〉BEC(企業経営環境・経営概念) Business Environment & Concepts

講義(全17回)

MA&Fin(管理会計・財務管理)(10回)

意思決定・業績評価に利用できる管理会計技術企業の財務サイクルを概観し、資本調達や運用などについて学習します。

- 製品原価計算
- 原価配賦
- 標準原価計算
- 直接原価計算
- コストベヘビアの測定
- CVP分析
- 予算管理システム
- 業績測定システム
- プロセス・マネジメント
- プロジェクトマネジメント
- 業務意思決定
- 資本予算
- 長期の資金調達
- 運転資本管理

Eco(経済学概論)(2回)

ミクロ、マクロ、国際経済など、経済学の基礎について学習します。

- ミクロ経済学
- マクロ経済学
- 外国為替レート
- 経営戦略

IT(IT概論)(3回)

ビジネスにおけるITの役割や最新のテクノロジーについて学習します。

- ビジネス情報システムの基礎
- IT基礎
- ネットワーク
- システム開発とIT要員
- 業務処理システム
- eビジネス
- リスクとコントロール
- 業務処理統制と全般統制
- IT監査

CG(コーポレートガバナンス)(2回)

- 財務報告と内部統制
- 全社的なリスクマネジメント

POINT

中小企業診断士で学習する内容と8割程度が重複。USCMAは、W資格にもオススメです。

USCMA演習講義(全3回)

学習期間:1~2ヵ月 目安:50~100時間

講義では主に問題演習を行います。GLEIMの教材は出題頻度の高い重要論点を厳選しており、論点ごとに要点が簡潔にまとめられているため効率的に学習が可能です。全3回の講義の中で、Part1・2の四肢択一問題とエッセイ問題の対策を行います。

合格までの流れ

①講義での問題演習

2つのパート(試験)に共通する内容

講義にて、GLEIMテキスト問題集からピックアップした重要問題を演習します。
(講義全3回) Part1・2対策、エッセイ問題対策

②残りの問題演習

講義で扱わなかったGLEIMテキスト問題集の問題を一通り演習してください。

③コンピュータ演習
(ランダム100問)GLEIMのコンピュータ演習ソフトでランダム100問演習等にチャレンジしてください。
75%以上の正答率を目指してください。
1問あたりの解答時間は、「2分程度」が目安です。

短期合格

フォロー制度

米国公認管理会計士[USCMA]
受講生専用サイト(ハビラ)

最新試験情報・受験手続方法・USCMA登録・更新情報など必要な情報をインターネット上にご用意しています。



質問e-mail

疑問点などをメールでご質問いただけます。TACの講師、専任スタッフがわかりやすく、丁寧にお答えします(受講期間内に、BEC講義は20回、USCMA講義は各Part10回(計20回)までご質問いただけます)。

※日本語への翻訳依頼はお断りさせていただいております。



自習室

TACでは授業等で使用していない教室を自習室として開放しています。

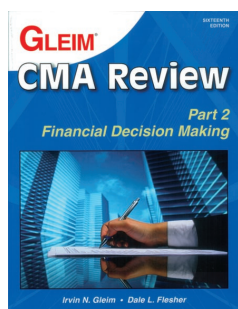
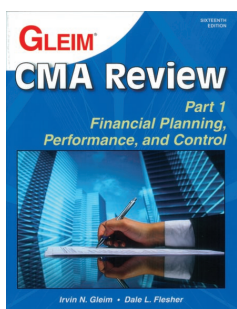
※受講有効期限内に限ります。 ※教室の使用状況により自習室として開放できない場合もございます。また自習室内でのパソコンの使用につきましてはTAC各校にお問い合わせください。



GLEIMとは米国の米国公認管理会計士[USCMA]受験指導校です。GLEIMの教材は出題頻度の高い重要論点を厳選しており、論点ごとに要点が簡潔にまとめられているため、効率的に学習が可能です。講義を通し問題演習のやり方を覚え、最終的にコンピュータ演習で75%以上の正答率を取得できるよう取り組むことで短期合格を狙えます。

TAC+GLEIM=短期合格!

GLEIMテキスト問題集(英語)

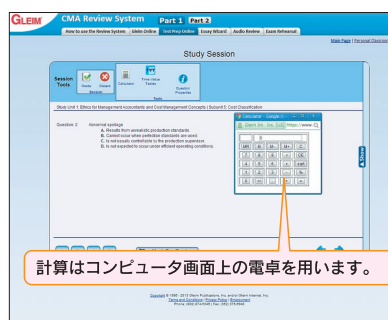
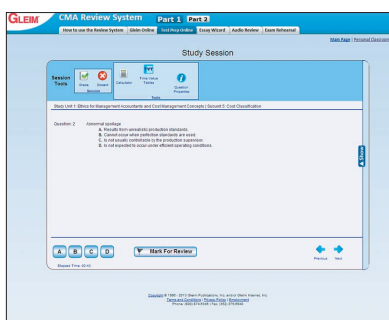


Sixteenth Edition

テキスト問題集 2冊 (Part1、Part2 各1冊)

GLEIMコンピュータオンライン演習ソフト(インターネット接続環境必須)

Test Session 本試験と同じ形式、同様の機能を装備!

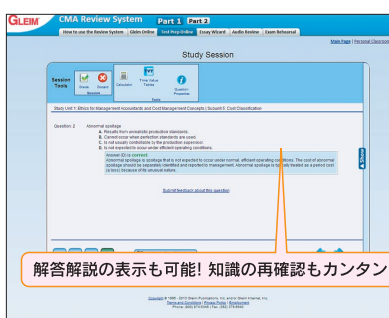


計算はコンピュータ画面の上の電卓を用います。

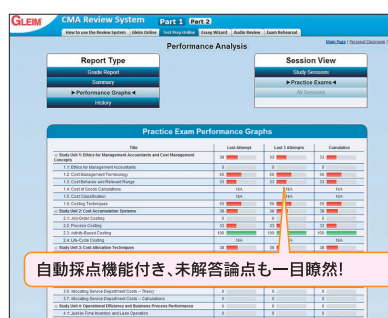
ここがスゴイ!

- ★GLEIMなら本試験ながらの問題演習ができるので実践的に合格力を身に付けられます。
- ★本試験同様、問題数を100問に設定し、ランダムで出題させることも可能です。

Study Session 解答解説やパフォーマンスグラフの表示も可能!



解答解説の表示も可能! 知識の再確認もカンタン!!



自動採点機能付き、未解答論点も一目瞭然!

学習のポイント!

- ★苦手な論点を重点的に学習し、まんべんなく解答できるようにしましょう。
- ★分からない問題は解答解説を表示させ、解き方と知識を確認しましょう。
- ★パフォーマンスグラフを見ながら、75%以上の正答率を意識しましょう。

使用期限: 2014年12月31日

Windows※、Mac※、スマートフォン、タブレット端末対応

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※Macは、Apple Inc.の商標です。



協会への登録～合格～継続教育までの流れ



費用（2013年7月現在）

① IMA(Institute of management Accountants)管理会計士協会への登録

\$ 230

② 受験申請(CMA Certification Entrance Feeの支払い)

\$ 240

③ 試験料金の支払い

\$ 380/1科目

※2科目を同ウィンドウで受験する場合、
\$330/1科目

④ 試験日の設定→受験→合格

⑤ 2年以上の実務経験(財務会計・管理会計・財務分析・予算編成・経営コンサルティング・監査など幅広く認められる可能性があります)

⑥ USCMAとして登録

不要

⑦ 以後、毎年①の登録の更新と毎年継続教育が30CPE以上必要

※30CPEのうち、少なくとも2CPEの倫理教育(Ethics)が必要 例:45CEPで\$218など

受験の申込みに関するお手続きの際は、必ずご自身で最新の試験情報をご確認ください。

登録証 Sample



TACなら安心!!

受講生専用サイト(ハピララ)に、手続き関連の資料をUPしています。
受講生の方に専用のログインIDとパスワードを付与させていただきます。

最新試験情報、受験手続方法、USCMA登録情報など必要な情報は、インターネット環境があればいつでもどこからでもご確認いただけます。



申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

☆0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金¥10,000(5%税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

TAC受付窓口でお申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。

①現金でのお支払い

※下記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。



※翌月一括かボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。

※現金と併用してお支払いいただくこともできます。

※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。

②クレジットカードでのお支払い

※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。

※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。

③TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い

(30,000円以上のお申込み)

※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

インターネットでお申込みの場合

e受付 TAC ECサイト
http://ec.tac-school.co.jp/

申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。

※支払は、クレジットカード・ジャパンネット銀行・コンビニ決済・セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・セイコーマート・銀行振込となります。

※コンビニ決済は30万円までの取扱となります。

※銀行振込・コンビニ支払でのご利用は申込締切日の8日前までとなります。



郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込
(口座名) TAC株
(振込先) みずほ銀行/神田支店
普通預金 2142263
※振込は、ATMをご利用ください。
早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替
(口座番号) 00140-4-74476
(名称) TAC株式会社
※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。②点を同封しTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送等が遅れます。
※振込手数料はお客様ご負担となります。
※TACは原則として前払いとなります(一部代引き除く)

大学生協等代理店でお申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。
※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。

TAC受付で申込書に記入し、「申込者控」(生協等で受取)とともに提出

通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。

※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございます。

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送(通学講座は窓口渡し)

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送

学習スタート

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し(通信講座はご自宅へ郵送)

学習スタート

注意事項

- 当案内書の有効期限は、2014年7月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
- 未成年者(20歳未満)が受講申込み(受講料5万円以上)をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

米国公認管理会計士(USCMA)の無料講座説明会情報はTAC HPまで!

http://www.tac-school.co.jp/kouza_uscma/

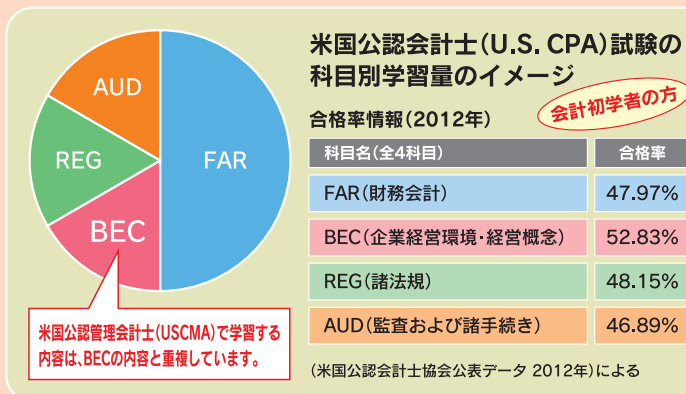
お問い合わせ

uscma-info@tac-school.co.jp

米国公認会計士(U.S. CPA)講座のご案内

米国公認管理会計士(USCMA)試験合格者は割引受講料で受講可能!

ステップアップが
オススメです!!



U.S. CPA本科生

他資格合格者割引制度

10%OFF!

米国公認管理会計士(USCMA)試験と米国公認会計士(U.S. CPA)は学習範囲が一部重複しますので、次の資格として狙いやすい資格です。

U.S. CPA本科生 受講料 (2013年7月現在)

※今後の消費税率の変更などにより、受講料が変わる可能性があります。

受講形態	通常受講料(5%税込)	割引受講料(5%税込)
通学・個別DVD	¥480,000	¥432,000
Web通信	¥520,000	¥468,000
DVD通信	¥530,000	¥477,000

最新情報は米国公認会計士講座専用のホームページで! <http://www.cpa-tac.com/us/>

0120-509-117

受付時間

月～金/9:30～19:00
土・日・祝/9:30～18:00

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

●札幌校 011-242-4477 ●仙台校 022-266-7222 ●水道橋校 03-3233-1400 ●新宿校 03-5322-1040 ●早稲田校 03-5287-4940
●池袋校 03-5992-2850 ●渋谷校 03-3462-0901 ●八重洲校 03-6228-8501 ●立川校 042-528-8898 ●中大駅前校 042-678-7210
●町田校 042-721-2202 ●横浜校 045-451-6420 ●日吉校 045-560-6166 ●大宮校 048-644-0676 ●津田沼校 047-470-1831
●名古屋校 052-586-3191 ●京都校 075-351-1122 ●梅田校 06-6371-5781 ●なんば校 06-6211-1422 ●神戸校 078-241-4895
●広島校 082-224-3355 ●福岡校 092-724-6161

資格の学校
TAC